

## 只見での高校生活を胸に刻み 「山村教育留学生16期生」送別式

2月29日、「只見町山村教育留学生16期生送別式」が只見振興センターで行われ、留学生17名と保護者、関係者が出席しました。

式では、関係者からのあいさつや祝辞があった後、留学生が一人ずつ3年間の思い出・感謝や只見町への思い、これからの目標などを発表しました。

今年度末は、新型コロナウイルス関連感染症の感染拡大防止を目的として、送別式・卒業式の縮小や高校の休校措置が取られるなど生徒の皆さんにも大きな影響がありました。留学生は3年間の思い出を胸に、仲間との別れを惜しんでいました。



▲仲間との別れを惜しんだ16期生の皆さん

## 町内から3名の方を対象に 満百歳の知事賀寿贈呈式



▲渡部ツネヨさんとご親族の皆さん(3月9日)

3月9日・14日・30日に、県内で百歳を迎えられた方が対象となる知事賀寿の贈呈式がそれぞれの自宅で行われ、渡部ツネヨさん(小川)・長谷部ヨシノさん(只見)・酒井ミユキさん(坂田)に賀寿状や祝品が贈られました。当日は、親族に加え、県南会津保健福祉事務所の湯澤部長や菅家町長、齋藤議長ら関係者も出席し、百歳を迎えた皆さんにお祝いの言葉を送りました。

皆さんの長寿の秘訣は、「食事を3食しっかり取ること」や「運動・畑仕事などをして身体を積極的に動かすこと」だそうです。たくさん食べて身体を動かし、これからも長生きしてくださいね。



▲長谷部ヨシノさんとご親族の皆さん(3月14日)



▲酒井ミユキさんとご親族の皆さん(3月30日)

## 伝統芸能を学び、只見愛を育む 明和小学校の 「伝統芸能発表会」

2月28日、明和小学校の「伝統芸能発表会」が行われ、地域住民や保護者など多くの皆さんが参観に訪れました。同発表会は、地元の子供たちが明和地区に伝わる伝統芸能を練習して発表することを通じ、地域での交流や伝統の継承、「只見愛を育む教育」の実現につなげることを目的に毎年開催されています。

当日は、冒頭に地域の防犯活動を行う「小林明朗見守り隊」への感謝の会が開かれ、児童たちから1年間の感謝の思いが伝えられました。その後の発表会では、1・2年生が「大倉八木節」、3年生が「小林早乙女踊り」、4年生が「梁取神楽」を披露し、会場から大きな拍手が送られていました。



▲大倉八木節(1・2年生)



▲梁取神楽(4年生)



▲小林早乙女踊り(3年生)

## 楽しみながら健康づくり! ブナりん健康ポイントを集めましょう!

「ブナりん健康ポイント制度」は、高齢者の皆さんが健康づくりや介護予防に楽しく取り組めるよう、平成29年4月からスタートしました。同制度は、「地域づくりサロン」や介護予防教室、町が主催する健康講座、各種健診などに参加するとポイントを獲得することができ(1回参加すると1ポイント)、ポイント数に応じて健康グッズや只見町商品券と交換できる仕組みとなっています。

今回、50ポイントに到達された方を紹介します。これからもサロンや健康講座などに積極的に参加し、ポイントを集めてくださいね!

▶50ポイントに到達した小林フサエさん(布沢)

